

宇部市総合計画審議会生活環境分科会（第1回）議事録 【要旨】

日 時 平成20年12月3日（木） 11：45～12：00

場 所 男女共同参画センター・フォーユー 2階 第1・2講習室

出席者（委員）藤重清美 篠田佳代子 松崎益徳 脇和也 北野洋子
（事務局）新総合計画策定室長 廣中昭久 総合政策課主任 西田一雄

1 正副委員長について

委員の互選により、委員長を脇和也委員、副委員長に篠田佳代子委員とすることに決した。

2 今後の方針等について

（委員長） 今後の分科会の進め方について、事務局はどのように考えているのか。

（事務局） この分科会では、現行の総合計画で言えば、まちづくりの目標のうち「魅力あふれる居住空間の創造」について協議していくこととなる。これまで提示した資料や今後配布する資料をもとに、まずは本市の課題とその要因について考えていただきたい。

（委員長） 審議会の今後の予定はどうなるのか。

（事務局） 第3回会議を来年1月末頃に開催する予定。次回の会議では、学生アンケート調査結果、本市の認知度調査結果や本市の課題を分析し、整理した資料等を提示し、事務局から説明する予定。また、第4回会議では、市財政の中期見通しや市民ワークショップからの提言を示す予定。来年7月頃を目途に、分科会及び起草委員会の基本構想答申案を検討していくことになる。

（委員） もう少し検討する時間に余裕があればよいが。

（事務局） 来年7月には市長選があり、新市長となれば調整も必要となる。それまでに基本構想案の大枠を固めたいと考えている。新市長のマニフェストについては、実行計画の方に反映していくことになると考えている。審議会で練った構想案が無駄にならないようにしたい。

（委員長） 担当部署職員の出席は。前回の総合計画審議会にも委員として参画したが、当時の分科会では、多くの職員が出席され、威圧感を感じ、自由な発言がしにくかった記憶がある。フリートークしやすい環境を望みたいが。

（事務局） このたびは、庁内に設置した検討組織から次長級の職員2～3人程度の出席にとどめたいと考えている。

（委員長） 審議会の開催時間はどうなるのか。

（事務局） 夜間開催の要望もあったが、女性委員も多いため、また、全体会議終了後に分科会を開催することを想定し、日中の午後の開催としたい。

※次回開催 第3回審議会全体会議の後